



今月の主な目次

- 東北地方における自給飼料の周年栽培体系と草種品種の活用法
- トウモロコシサイレージ調製時の注意点とアクレモの活用
- 通年サイレージとTMウェットについて
- 「サイロ見張番MO」の紹介と事例
- アクレモの効果

時の話題  
**海外生産農家の現状 (米国編)**

**1. 農産物価格の動向 =乳価下落！=**  
 米国農務省によると、03年4月末現在の農産物価格指数動向平均値(1990-92年の平均値を100とする)は、111と前年対比、約11ポイント増加となっております。全般的に安値から相場が回復してきていることが主因です。指数が100以上となっている主要生産物は、飼料穀物(デントコーン等)の107、ポテトや雑穀類の116、等となっております。畜産物では若干の上昇が見られたものの、90-92年の平均値から比べると、93ポイントと、まだ低水準に留まっています。乳価につきましては、1年前の96ポイントから83ポイントと、約14%の大幅下落を示しており、米国では深刻な問題となっております。米国酪農業界ではここ数年来、大規模化と過剰生産が進行しており、米国経済の不況も重なって、乳価の低迷が深刻化しています。補助金による乳牛淘汰を進める話も出ております。

**2. 2003年米国牧草生産量予想 =米国西岸での生産量は減少？=**  
 一方、4月の米国農務省収穫面積予想では、牧草(全種)は、昨年比1.5%減の約6,355万エーカーとされており、反収を昨年と同じで見積もると、約205万t減の、134.9百万t(MT)となる見込みです。全米での牧草の収穫面積予想は前年対比1%減、小麦・綿花がそれぞれ2%増加となっております。北米西岸では、特に牧草収穫面積予想は約5%減と、大きく減少する予想となっております。

**02年全米アルファルファ・他牧草収穫面積・生産量**

アルファルファ	23,135千エーカー	66,972千t
その他牧草	41,362千エーカー	69,978千t

Total 64,497千エーカー 136,950千t

**03年収穫面積予想 (米国農務省3月)**

カリフォルニア	1,460千エーカー	89%
オレゴン	1,050千エーカー	96%
ワシントン	800千エーカー	99%
ユタ	710千エーカー	100%
ネバダ	480千エーカー	99%

西岸主要5州	4,509千エーカー	95.1%
全米	63,552千エーカー	98.5%

西岸5州でアルファルファだけでも6千7百万tも収穫されています。アルファルファの日本の輸入量はヘイキューブを入れても、80万t程度であることから、輸入量自体への影響はあまりありません。が、収穫期の天候により輸出用のグレードが増減しますので、収穫期の天候次第といえます。

**3. 輸出加工業者の現状=淘汰の時代=**  
 牧草の加工・輸出業は下記3つの要素から成り立っています。

- \* **装置産業**：小規模だが工場・機械・倉庫が必要。
  - \* **資金負担**：収穫期にある程度、原料を一括購入せねばならず、大きな資金負担能力が必要。
  - \* **品質管理**：また、品質管理のノウハウが必要。
- いかに、上記の3要素を高い水準に維持できるかが、各輸出加工業者の死活問題になっています。上記3要素をクリアできない業者は廃業に追い込まれていくことも予想されます。

**4. 牧草の生産コスト：**  
 下記はワシントン州における米国国内用平均グレードのアルファルファ生産コストです。つまり、日本向けの規格としては、最低限のグレード(スタンダードかそれ以下)といえます。

土壌テスト代	0.50
肥料代	99.26
耕作	6.50
収穫	60.00
レーキング	24.00
ベアリング	132.00
生産物維持費	24.00
輸送代合計	40.00
保険料	2.16
害獣駆除など	2.00
灌漑設備・水代	95.00
農機具修理代	0.75
農機具燃料代	3.73
労賃	25.92
外注労賃	12.32
金利	16.26
農機具償却・維持費	7.99
土地代	250.00
管理費	50.00
施設償却費など	75.68
合計	\$ 927.98/エーカー
反収 7ショートt	\$ 132.57/S T

2002年WSU(ワシントン州立大学)調べ。  
 工場までの運賃 \$17/MT (米国内)  
 加工賃 \$39/MT (米国内)  
 港湾までの運賃 \$22/MT (米国内)  
 海上保険料 \$5/MT (輸入諸掛)  
 金利 \$3/MT (輸入諸掛)  
 船運賃 \$35/MT  
 THC・通関・植検 \$17/MT (日本国内)  
 C&F(日本主要港C/Y渡し) 約\$284/MT  
 (注) 州立大学の統計に種子代は含まれていませんが、現相場はアルファルファはエーカー当たり15ドル(3年更新)ほどです。

<兼松(株)アグリサービス部 第3課 課長 中嶋 潤氏>